

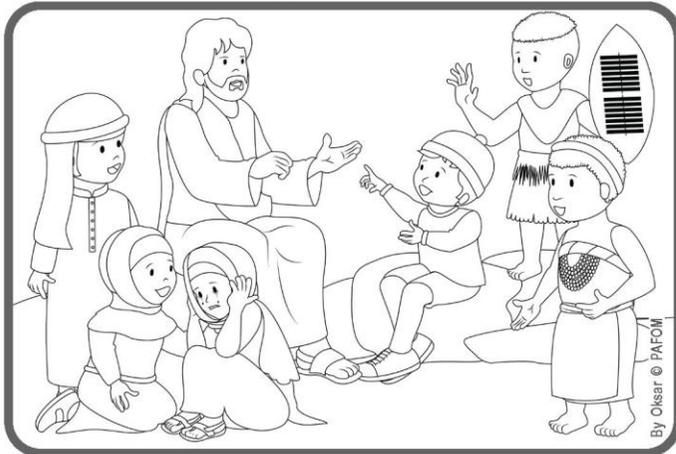


やりなおしてあいするとき、わたしたちは「あたらしく」なります。

みよ、わたしは ばんぶつを あたらしくする  
(ヨハネのもくしろく 21・5)



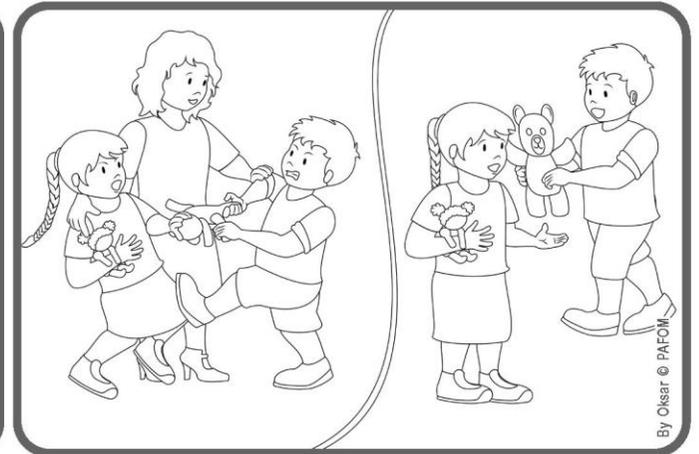
フォコラーレ  
focolare.org/japan



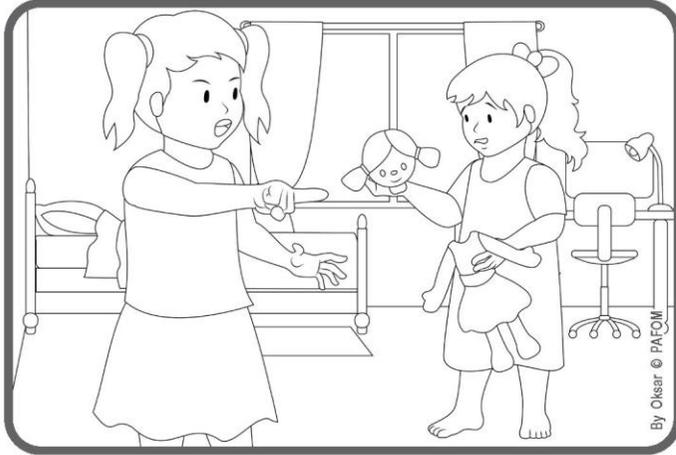
1 がつ、わたしたちは、イエスさまがどうしてこのせかいにきたのかをおもいだしました。それは、みんながなかよくあいあい、ひとつのおおきなかぞくになるためです。これが、イエスさまがおしえてくれた\*\*うれしいしらせ(ふくいん)\*\*です。



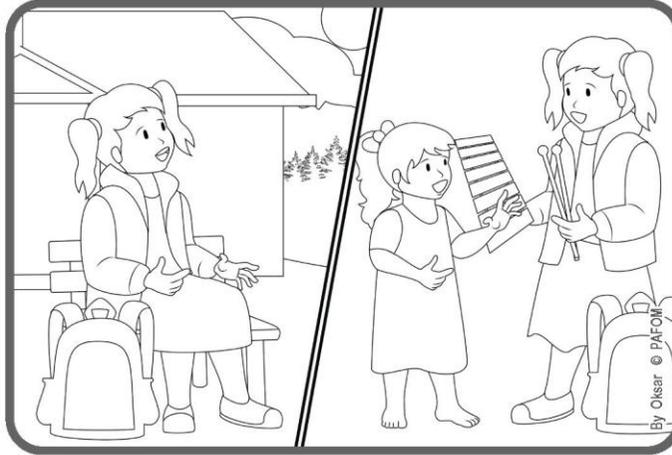
かみさまは、いつもわたしたちをあいしてくれています。かみさまは、すべてのものをわたしたちのためにつくりました。ひとがまちがいをして、かみさまはそばにいて、ゆるし、もういちどやりなおすチャンスを与えます。



そして「あたらしく」わたしたちをみてください。イエスさまがおしえてくれたとおり、かみさまのあいは「すべてをあたらしく」して、しりもつよいのです。



スイスからきたジャネットとアンは、しまいです。あるひ、がっこうのあとでふたりはけんかになりました。ちいさいアンは「へやからでていって!」といわれて、ジャネットのおもちゃをとって、こわしてしまいました。



つぎのひ、ジャネットは、がっこうにいきましたが、かなしくなると、イエスさまにおねがいしました。「おうちにかえたら、アンとなかなかおどけますように。」いえにかえると、ジャネットはアンをよんで、「いっしょにあそぼう!」といいました。アンはとてもうれしそうでした。



いっしょにあそぶのは、とてもたのしいです。ジャネットはしゅくだいをするよりさきに、おもちゃをならべてアンにいました。「どれかひとつえらんでいいよ。」アンはよろこんで、ジャネットをだきしめました。ジャネットは、やりなおすちからをくれたイエスさまに、ありがとうといいました。